

シルバー流山

第 129 号 平成 25 年 3 月 15 日

発 行 公益社団法人 流山市シルバー人材センター 会長 紅谷 幸夫

〒270-0114 流山市東初石 3-103-18 TEL 04-7155-3669

URL : <http://www.sjc.ne.jp/nagareyama/> E-mail : nagareyama@sjc.ne.jp

3

除草班の就業紹介

1. 除草班の仕事

読んで字の如く、依頼者（以後お客様と言います）から草取り、草刈りをシルバー人材センター（事務局）に依頼がありましたら、10グループ（3～5人1グループを構成）の内、なるべく近隣の1グループのリーダーに連絡が入り、出来るだけ早めに見積もりをして、受注にこぎつける様に努力します。お客様の発注により、先方の指示に従い日程などを決めて作業に掛ります。一般家庭は小鎌での手刈りが主で、広い庭のある家や空き地などは刈払機での作業を致します。やっと作業をやり終えて、お客様から「や～ お蔭様ですっかり綺麗になりましたね！」と言われますと、本当にやりがいを感じります。

2. ゴミの処理と搬送

取った草や落葉などはカラー（ゴミ袋）に詰め込み、長いものは縄で縛り、束にして車庫や玄関の横等を集めて置きます（一般家庭、空き家など）。また空き地や公園などは、トラックの運び易い場所を選んで纏めて置きます。そして後日4人のトラックの搬送組に運んでもらいます。



3. 作業上の安全確保

我々除草班では、定められた用具一式を着用することにしています。蜂や茶毒蛾の幼虫に気を付ける為、作業前に蜂のいそうな所やサザンカや椿の木を見つけては、幼虫が見られないかを良く確認をし、見つけたら薬剤散布をしてから作業に取り掛かる様にしております。

4. 作業上の注意点

特に一般家庭の庭や花壇には注意が必要です。花が咲いているときは間違い無いのですが、咲いていないときは、うっかり草と間違えて刈り取ってしまうケースもたまにあります。こうならないようお客様にお願いして、事前に目印をつけて頂く事もあります。



5. 刈払機での危険性

刈払機を扱う人は、班の規約で必ず講習を受けた人に限られます。ただし以前に使いなれしている人は先輩の了解のもとで使用が許されます。決して無理をせず、十分に周囲を良く見ながら注意を払い、気配りしつつ作業を行っております。小石が飛びますので、刈払機での事故は大事に至る事もあります。

6. 今後の課題

除草会員も高齢化となりつつあり、人員の増強と若手シルバーの後継者の早期育成が急務です。
(柿崎 清・記)

和を以て貴しと為す

理事会

活動報告



『平成 24 年度第 11 回理事会』 2 月 12 日 (火)

【報告事項】

- ① 事業実績は就業率、契約金額を含め順調に推移しています。
- ② 家事援助料理講習会の事前学習教室を 2 月 7 日下花輪福祉会館にて、10 名の参加者で実施しました。
- ③ 平成 26 年 2 月はシルバー人材センター設立 30 周年となり、記念行事に向けてプロジェクトの結成を検討していきます。

【協議事項】

- ① 23 名の新入会員の承認、15 名の退会会員の報告がありました。
- ② 平成 25 年度事業計画案・予算案は 3 月の理事会で協議します。 (増田 憲二・記)

委員会



『事業運営推進委員会』 3 月 6 日 (水)

定例報告、委員会報告、成年後見制度研修会参加結果報告等について確認しました。また、協議事項として、新入会員と退会会員の報告、平成 25 年度事業計画案及び予算案、職員の採用及び定年に関する規約の改正案、職群班設置要綱の改正案について協議しました。 (前田 良助・記)

『安全就業対策委員会』 2 月 12 日 (火)

県シルバー人材センター連合会が安全就業標語を平成 25 年 1 月 22 日から募集しているため、8 月の本市シルバーへの応募作品の入選作 8 点から 3 点を選出し、県連合会へ応募しました。 (荒川 文雄・記)

『適正就業委員会』 2 月 15 日 (金)

- ・年間活動内容の反省を行いました。(未就業者アンケート、職場訪問など)
- ・県労働局の査察と指摘、指導内容についての報告から、受託事業の契約問題と派遣事業取組みについて検討しました。 (岡野 三雄・記)

『福祉会館等館長会議』 2 月 25 日 (月)

平成 25 年度指定管理事業の事業計画書と収支予算原案について討議しました。各館の課題については、冷暖房の定期点検の確認、事務局の管理コストの見直しについて検討していく事も討議しました。 (増田 憲二・記)

『指定管理事業』(自転車駐車場) プロジェクト会議 2 月 5 日 (火)

平成 25 年度自転車駐車場定期使用申請書受付業務が 3 月 1 日から 31 日まで開始されます。業務実施に伴い従事者の決定、就業体制、配分金、業務研修(就業マニュアル)等について協議しました。業務研修は、2 月 16 日(土)・18 日(月)・23 日(土)に実施しました。 (渡辺 俊彦・記)

『家事援助・料理講習会』 2 月 20 日 (水) 初石公民館

今回は、家事援助の仕事我希望する会員を対象にしたため女性 10 名男性 1 名でした。講師は国保健康支援室の水野貞子先生にお願いし、「一食でどれだけの栄養素を食べたらよいか」をテーマに実習しました。

献立は、あじのみぞれがけ・ひじきのペペロンチーノ・豚とねぎのレタス巻・他です。今回は 1 人分の量を覚えるため、レシピも 1 人分で記載されていてテーブルごとに何人分何 g と計算しながら揃えていかなければならずこの作業が大変でした。調理は、皆さんの腕がよく短時間で完成しました。

出来上がった料理をいただきながら、一人前の量と栄養素の整った献立を実感することができました。事前に学習会も行い、先生から身体は基本的に食べ物からできている。高齢者は栄養失調が多く、特に動物性タンパク質が不足がちだそうです。健康的に過ごすには、三食きちんとした食事を摂ることが大事と教わりました。とても有意義な料理講習会となり、今後につなげていければと思います。 (岡本 順・記)

◎春の全国交通安全運動

期間：平成 25 年 4 月 6 日(土) から 4 月 15 日(月) 交通事故ゼロを目指す日 4 月 1 0 日(水)

目的：入学シーズンを迎え、子どもの交通事故が増えることが懸念されます。また、依然として高齢者が関係する死亡事故の割合が高く、中でも歩行中の事故が多く発生しています。そこで、入園、入学して間もない園児・児童や高齢者に交通ルールを理解と交通マナーを習慣づけるとともに、県民一人ひとりが交通ルールの遵守と交通マナーを実践し、交通事故防止の徹底を図ることを目的に実施します。

スローガン 「気をつけて あおになっても 右左」

- 重点目標： 1 子どもと高齢者の交通事故防止
2 自転車の安全利用の推進(特に自転車安全利用 5 則の周知徹底)
3 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
4 飲酒運転の根絶

この程度ならと思った油断が一番危険

事務局だより

会員数：平成25年 2月28日現在

計 697 男性 579 女性 118

3月の予定

日	曜	行事予定
15	金	「シルバー流山」発行
16	土	学習教室 PC教室
17	日	PC教室
18	月	入会登録説明会(南流山C)
19	火	
20	水	配分金支給日
21	木	学習教室
22	金	
23	土	学習教室 PC教室
24	日	PC教室
25	月	
26	火	
27	水	
28	木	学習教室
29	金	
30	土	PC教室
31	日	PC教室

4月の予定

日	曜	行事予定
1	月	自転車駐車場管理開始
2	火	
3	水	事業運営推進委員会
4	木	学習教室
5	金	広報編集委員会
6	土	学習教室 PC教室
7	日	PC教室
8	月	理事会 入会登録説明会(初石)
9	火	
10	水	
11	木	
12	金	
13	土	学習教室 PC教室
14	日	PC教室
15	月	「シルバー流山」発行 館長会議 入会登録説明会(南流山C)

◎訃報：青木正弘（2地区）さんが、昨年12月に逝去されました。ご冥福をお祈りします。

◎新会員のご紹介（敬称略） ○数字は地区名

②川口喜美子・蓮見昭子 ③入江昭夫 ④三浦昭二 ⑥平山悦夫 ⑦田口悦夫・木村育博
⑨鎮守達美・吉川武・板倉善男・車田操・柘木美代子・沼田藤喜 ⑩齋藤孝男

◎連合連絡から

※ 厳しい寒さが続いております。就業途上・帰宅時の路面凍結や道路の段差などに十分留意のうえ、交通事故防止に努めましょう。

※インフルエンザが流行っています。手洗い・うがいの励行に努めましょう。

◎安全就業ニュース（県シ連）

1月は、6件の重篤事故報告がありました。いずれも就業中の事故で、死亡が4件、入院が2件です。今年度も残り1ヶ月です。気を緩めることなく、引き続き、安全対策の徹底に努めましょう。

◎作業日報の提出期限を必ず守ってください。

4月は事務が錯綜しますので、**作業日報の提出は4月4日を厳守**願います。
提出していただけないと翌々月の配分金払いとなる場合があります。

学習教室（初石学習教室）から生徒募集のお知らせ

設立以来8年、たくさんの児童を卒業させ、現在42名の児童を教えています。4月から新規児童の募集をしています。ご家族の方やお知り合いの方で入室を希望する方がおりましたら、ぜひご紹介ください。

国語・算数 木曜日 5・6年生 土曜日 3・4・5・6年生

なお、詳細はシルバー事務局に案内書があります。

（学習教室一同）

編集後記

春の訪れが遅くなりましたが、梅も咲き桜の開花も間近になりました。春は別れと新しい出会いの時でもあります。希望に燃えた青春時代を思い出し元気に毎日を過ごしましょう。

<編集委員>

増田憲二 川口美明
磯前紀子 小林富二男
加藤吉彦 赤木政雄
海老原廣雄

ちょっと待て 仕事の前に 安全確認